

採点結果についての考察

問 番 号	正 答	解 答 に つ い て の 分 析	正 答 率 (%)			
1	(1) 有機物	正答率は高かった。	87.8	66.9		
	(2) 省略	水に溶けるか溶けないかの違いで分別するといった記述が多かった。	61.4			
	(3) ア	「ウ」の誤答が多かった。	62.0			
2	(1) 55%	「45」、「65」の誤答が多かった。	54.3	55.1		
	(2)	① ア	「イ」の誤答が多かった。		74.4	
		② イ	「ア」の誤答が多かった。		71.2	
	(3)	等粒状組織	「斑状組織」、「深成岩」の誤答が多かった。		71.4	
	(4)	① 省略	比較的正答率は高かった。		78.2	
		② 省略	冷やし方を途中で変えていない記述が多かった。		18.5	
3	(1) 省略	比較的正答率は高かった。	79.9	51.7		
	(2)	1.10 g	「0.80」の誤答が多かった。		34.6	
	(3)	X	還元		「環元」の誤答が多かった。	73.9
		Y	酸化		比較的正答率は高かった。	82.9
		Z	ウ		「ア」、「イ」の誤答が多かった。	67.3
	(4)	4.85 g	「4.80」の誤答が多かった。		16.0	
	(5)	省略	係数や化学式の間違い等、様々な誤答があった。		47.2	
	(6)	マグネシウム 炭素 銅	「マグネシウム 銅 炭素」の誤答が多かった。		51.7	
4	(1) 省略	表面積について触れていない記述が多かった。	68.6	60.0		
	(2)	省略	酸素の多いところと少ないところでの性質を逆に述べている誤答が多かった。		71.5	
	(3)	① イ	様々な誤答があった。		55.3	
		② オ	比較的正答率は高かった。		76.1	
	(4)	4.7 倍	様々な誤答があった。		42.2	
	(5)	省略	エネルギーを取り出すために酸素が必要であることを理解していない誤答が多かった。		56.3	
5	(1) E から F	「FからE」の誤答が多かった。	44.9	48.2		
	(2)	① G	「C」の誤答が多かった。		67.7	
		② ア エ ウ イ	様々な誤答があった。		41.7	
6	(1) 省略	縦軸にばねばかりの値を記したグラフが多かった。	45.1	48.3		
	(2)	ウ	「ア」の誤答が多かった。		67.9	
	(3)	エ	様々な誤答があった。		72.2	
	(4)	200 Pa	様々な誤答があった。		24.4	
	(5)	① A, C, D	「B, E, F」の誤答が多かった。		34.8	
		② イ	「ウ」の誤答が多かった。		45.3	

(注) 正答率は全受検者の約10%を抽出したデータである。